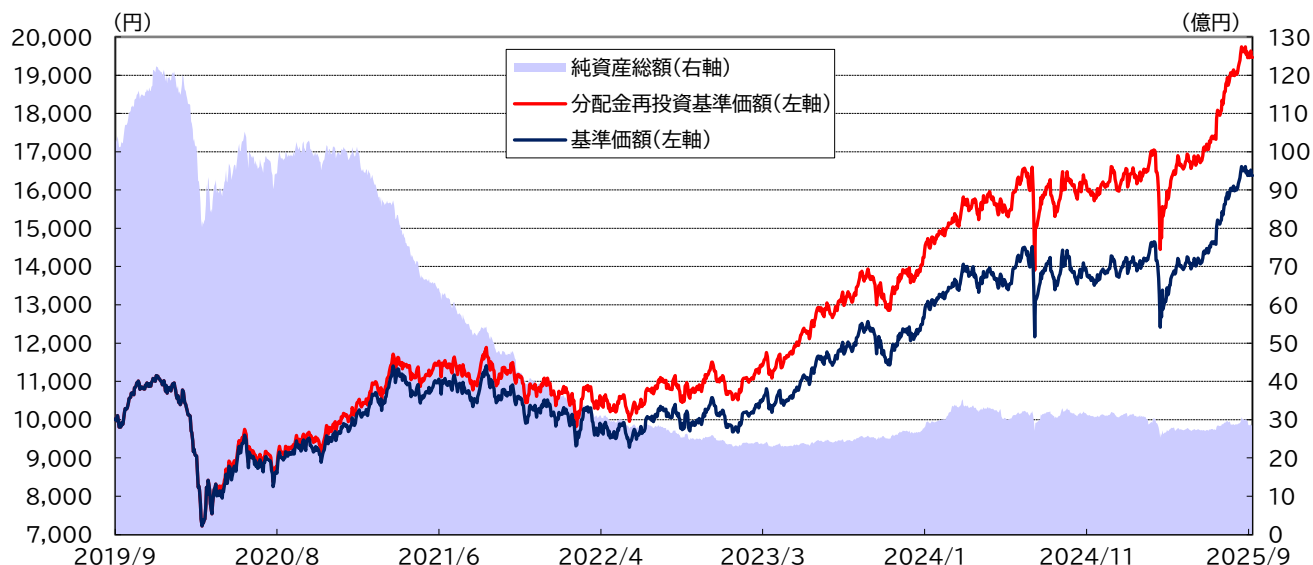


優良好配当・日本株式ファンド 愛称 投資の原点  
追加型投信／国内／株式

## 設定来の基準価額の推移



※基準価額は1万口当たり、作成基準日現在、年率1.364%(税抜1.24%)の信託報酬控除後です。  
※分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。  
※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

|       |          |
|-------|----------|
| 基準価額  | 16,380 円 |
| 純資産総額 | 28.4 億円  |

※基準価額は1万口当たりです。

| 騰落率        | 1カ月前  | 3カ月前   | 6カ月前   | 1年前    | 3年前    | 設定来     |
|------------|-------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 分配金再投資基準価額 | 2.34% | 13.69% | 18.10% | 21.62% | 85.78% | 94.64%  |
| 参考指数       | 3.03% | 9.79%  | 18.51% | 19.30% | 84.19% | 127.10% |

※騰落率は、1カ月前、3カ月前、6カ月前、1年前、3年前の各月の月末および設定日との比較です。  
※分配金再投資基準価額の設定来騰落率は、1万口当たりの当初設定元本との比較です。  
※参考指数は、JPX日経インデックス400(配当込み)です。また、参考指数の設定来騰落率は、設定日前営業日の終値との比較です。  
※参考指数の騰落率は、Bloombergのデータを基にSBI岡三アセットマネジメントが算出しております。

| ポートフォリオ構成比率 |         |
|-------------|---------|
| 株式          | 96.8%   |
| (内国内株式)     | (96.8%) |
| (内先物)       | (0.0%)  |
| 短期金融商品その他   | 3.2%    |
| マザーファンド組入比率 | 99.7%   |
| 組入銘柄数       | 50銘柄    |

※マザーファンドを通じた実質比率です  
(マザーファンド組入比率を除く)。

| 最近5期の分配金の推移 |         |
|-------------|---------|
| 2023/04/11  | 205 円   |
| 2023/10/11  | 170 円   |
| 2024/04/11  | 215 円   |
| 2024/10/11  | 255 円   |
| 2025/04/11  | 275 円   |
| 設定来合計       | 1,940 円 |

※分配金は1万口当たり、税引前です。  
運用状況等によっては分配金額が  
変わる場合、或いは分配金が支払  
われない場合があります。

## JPX日経インデックス400(配当込み)の著作権等について

- 「JPX日経インデックス400」及び同指数に配当収益を加味した「配当込JPX日経インデックス400」(以下、総称して「JPX日経400等」といいます。)は、株式会社JPX総研(以下、「JPX総研」といいます。)及び株式会社日本経済新聞社(以下、「日経」といいます。)によって独自に開発された手法によって算出される著作物であり、JPX総研及び日経は、「JPX日経400等」自体及び「JPX日経400等」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。
- 「JPX日経400等」を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、全てJPX総研、株式会社日本取引所グループ及び日経に帰属しています。
- 当ファンドは、投資信託委託業者等の責任のもとで運用されるものであり、JPX総研及び日経は、その運用及び当ファンドの取引に関して、一切の責任を負いません。
- JPX総研及び日経は、「JPX日経400等」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延又は中断に関して、責任を負いません。
- JPX総研及び日経は、「JPX日経400等」の構成銘柄、計算方法、その他「JPX日経400等」の内容を変える権利及び公表を停止する権利を有しています。

優良好配当・日本株式ファンド 愛称 投資の原点  
追加型投信／国内／株式

優良好配当・日本株式マザーファンドの状況(1)

<全組入銘柄>

|    | 銘柄<br>コード | 銘柄名               | 業種     | 比率   |    | 銘柄<br>コード | 銘柄名               | 業種       | 比率   |
|----|-----------|-------------------|--------|------|----|-----------|-------------------|----------|------|
| 1  | 1414      | ショーボンドホールディングス    | 建設業    | 1.9% | 26 | 5333      | 日本碍子              | ガラス・土石製品 | 2.0% |
| 2  | 1662      | 石油資源開発            | 鉱業     | 2.0% | 27 | 5334      | 日本特殊陶業            | ガラス・土石製品 | 1.9% |
| 3  | 1719      | 安藤・間              | 建設業    | 1.9% | 28 | 5423      | 東京製鐵              | 鉄鋼       | 1.9% |
| 4  | 1721      | コムシスホールディングス      | 建設業    | 2.0% | 29 | 5444      | 大和工業              | 鉄鋼       | 1.9% |
| 5  | 1802      | 大林組               | 建設業    | 1.9% | 30 | 5991      | 日本発條              | 金属製品     | 2.1% |
| 6  | 1878      | 大東建託              | 不動産業   | 1.9% | 31 | 6101      | ツガミ               | 機械       | 2.0% |
| 7  | 2127      | 日本M&Aセンターホールディングス | サービス業  | 1.9% | 32 | 6113      | アマダ               | 機械       | 2.0% |
| 8  | 2154      | オープンアップグループ       | サービス業  | 2.0% | 33 | 6417      | SANKYO            | 機械       | 1.7% |
| 9  | 2181      | パーソルホールディングス      | サービス業  | 1.9% | 34 | 6432      | 竹内製作所             | 機械       | 1.9% |
| 10 | 2269      | 明治ホールディングス        | 食料品    | 1.9% | 35 | 6436      | アマノ               | 機械       | 1.9% |
| 11 | 2379      | ディップ              | サービス業  | 2.0% | 36 | 6448      | ブラザー工業            | 電気機器     | 1.9% |
| 12 | 2685      | アンドエスティHD         | 小売業    | 1.9% | 37 | 6670      | MCJ               | 電気機器     | 1.9% |
| 13 | 3107      | ダイワボウホールディングス     | 卸売業    | 1.9% | 38 | 6724      | セイコーエプソン          | 電気機器     | 1.9% |
| 14 | 3116      | トヨタ紡織             | 輸送用機器  | 1.9% | 39 | 6902      | デンソー              | 輸送用機器    | 1.9% |
| 15 | 3360      | シッパヘルスケアホールディングス  | 卸売業    | 2.0% | 40 | 7261      | マツダ               | 輸送用機器    | 1.9% |
| 16 | 4021      | 日産化学              | 化学     | 2.0% | 41 | 7270      | SUBARU            | 輸送用機器    | 1.9% |
| 17 | 4204      | 積水化学工業            | 化学     | 1.9% | 42 | 7276      | 小糸製作所             | 電気機器     | 2.0% |
| 18 | 4401      | ADEKA             | 化学     | 1.9% | 43 | 7282      | 豊田合成              | 輸送用機器    | 1.9% |
| 19 | 4516      | 日本新薬              | 医薬品    | 2.0% | 44 | 7740      | タムロン              | 精密機器     | 1.9% |
| 20 | 4519      | 中外製薬              | 医薬品    | 1.9% | 45 | 7744      | ノーリツ鋼機            | 精密機器     | 2.0% |
| 21 | 4523      | エーザイ              | 医薬品    | 1.9% | 46 | 7751      | キヤノン              | 電気機器     | 2.0% |
| 22 | 4528      | 小野薬品工業            | 医薬品    | 2.0% | 47 | 7762      | シチズン時計            | 精密機器     | 1.9% |
| 23 | 4768      | 大塚商会              | 情報・通信業 | 1.9% | 48 | 8130      | サンゲツ              | 卸売業      | 1.9% |
| 24 | 4980      | デクセリアルズ           | 化学     | 2.0% | 49 | 8154      | 加賀電子              | 卸売業      | 2.0% |
| 25 | 5108      | ブリヂストン            | ゴム製品   | 1.9% | 50 | 9744      | メイテックグループホールディングス | サービス業    | 1.9% |

※銘柄コード順です。

※マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

優良好配当・日本株式ファンド 愛称 投資の原点  
追加型投信／国内／株式

## 優良好配当・日本株式マザーファンドの状況(2)

## &lt;業種別組入比率&gt;

| 業種       | 比率   |
|----------|------|
| サービス業    | 9.7% |
| 輸送用機器    | 9.7% |
| 電気機器     | 9.7% |
| 機械       | 9.5% |
| 卸売業      | 7.9% |
| 化学       | 7.8% |
| 建設業      | 7.8% |
| 医薬品      | 7.7% |
| 精密機器     | 5.9% |
| ガラス・土石製品 | 3.9% |
| 鉄鋼       | 3.7% |
| 金属製品     | 2.1% |
| 鉱業       | 2.0% |
| 不動産業     | 1.9% |
| 情報・通信業   | 1.9% |
| 食料品      | 1.9% |
| 小売業      | 1.9% |
| ゴム製品     | 1.9% |

|                            |        |
|----------------------------|--------|
| ポートフォリオの予想配当利回り（加重平均）      | 3.61 % |
| JPX日経インデックス400の配当利回り（加重平均） | 2.23 % |

※ポートフォリオの予想配当利回りは、組入銘柄の加重平均利回りです。

※マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

## ファンドマネージャーのコメント

## &lt;投資環境&gt;

9月の国内株式市場は続伸しました。上旬は、日米関税合意を履行する大統領令が発表されたことを受けて、関税懸念への不透明感が後退し、株価は上昇しました。日米関税交渉に一区切りがついたとして、石破首相は退陣の意向を表明しました。国内政治の不透明感がやや後退したことが好感され、株価は一段高となりました。中旬は、米ソフトウェア大手企業が受注の大幅な増加を公表しました。クラウドインフラ事業に対する強気な見通しが示されたことを受けて、国内株式市場でも関連銘柄が大きく上昇しました。日銀金融政策決定会合で日銀が保有する上場投資信託(ETF)を市場に売却することが決定されましたが、売却に際して市場への攪乱的な影響を極力回避するという姿勢が示されたことから、市場への影響は限られました。その後も株価の上昇が続きましたが、月末にかけては、高値警戒感もありやや値を下げました。

## &lt;運用経過&gt;

当ファンドの運用は「優良好配当・日本株式マザーファンド(以下マザーファンド)」を通じて行っております。マザーファンドの運用については、株式組入比率を高水準で推移させました。

## &lt;今後の運用方針&gt;

今後の国内株式市場は上昇基調が続くと予想します。日米関税交渉の妥結や米国の利下げ再開を受けて、国内の景気や企業業績に対する懸念は後退しました。国内企業の7-9月期業績は増益に転換し、今期業績も増益着地が可能と見ています。既往の株価上昇を受けて過熱感や割高感を示す指標も増えてきましたが、今のところ株価が崩れる気配は感じられません。乗り遅れている投資家の買いが一巡すれば相場はピークを迎えると考えていますが、まだその時期には到達していない印象です。仮に下落した場合でも、過去に株価が急落した昨年の8月や今年の4月のケースを思い起こせば、同様に急回復する可能性も考えられるところです。日本株の強さを過小評価すべきではないと考えます。

当ファンドの運用につきましては、マザーファンドへの投資を通じた実質株式組入比率を高水準で推移させる方針です。マザーファンドにおいては、3ヵ月毎にポートフォリオ構築プロセスに基づいた組入銘柄の見直しを行い、クオリティが高く、好配当利回り判断される日本の株式に投資を行います。次回の見直しは2025年11月中旬予定です。

※ 今後の運用方針等は、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。また、市場環境等についての評価、分析等は、将来の運用成果を保証するものではありません。

## ファンド情報

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 設 定 日 | 2019年9月27日                    |
| 償 還 日 | 2029年10月11日                   |
| 決 算 日 | 毎年4月11日および10月11日(休業日の場合は翌営業日) |

## ファンドの特色(1)

### 1 クオリティが高く、好配当利回りと判断される日本の株式に投資を行います。

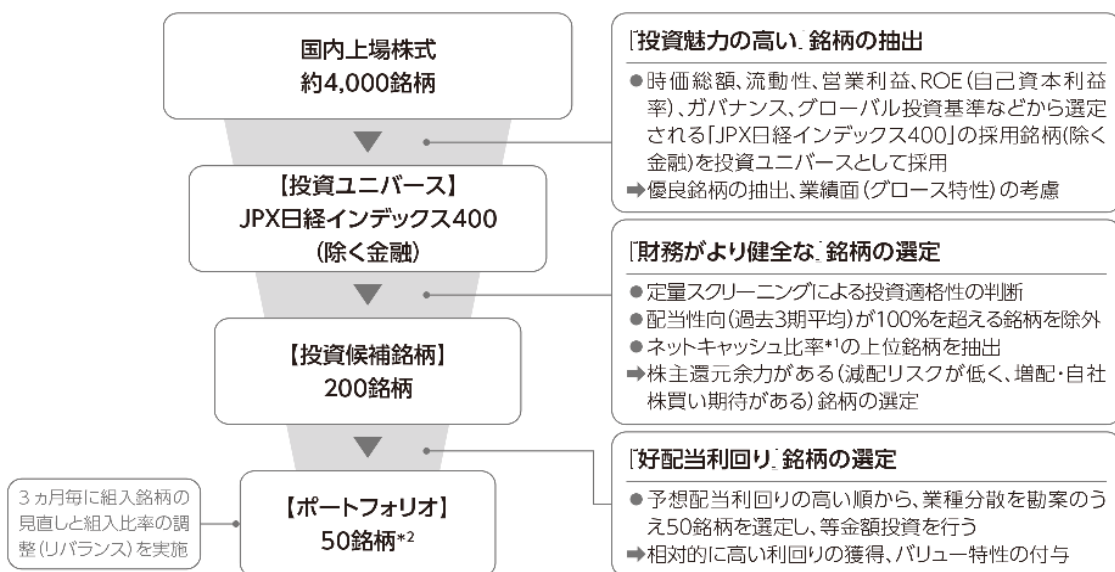
- 実際の運用は優良好配当・日本株式マザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)を通じて行います。

### 2 銘柄の選定にあたっては、JPX日経インデックス400(金融を除きま)の構成銘柄の中から、配当利回りの高さ、配当水準の継続性等の観点および業種分散を勘案の上、50銘柄を定量基準に則って抽出します。

- 財務内容や流動性等を勘案し、投資対象銘柄から除外することがあります。また、JPX日経インデックス400構成銘柄の入替えに伴い、当該指数構成銘柄から除外された銘柄を一時的に組入れている場合や新規に採用されることとなった銘柄を組入れる場合があります。

### 3 ポートフォリオの構築にあたっては、各銘柄を原則として等金額に組入れ、銘柄の見直しおよび組入比率の調整は、原則として3ヵ月毎に行います。

「優良好配当・日本株式マザーファンド」のポートフォリオ構築プロセス



\*1 ネットキャッシュ比率：(手元流動性－有利子負債)／時価総額

\*2 定期リバランス時点で50銘柄を選定しますが、その後の上場廃止、合併、財務・業績面の悪化等によって、ポートフォリオの構成銘柄数が一時的に50を下回る場合があります。

※上記ポートフォリオ構築プロセス、銘柄数は変更になる場合があります。

## ファンドの特色(2)

- 4 株式の実質組入比率は高位を保つことを基本とします。
- 5 株式以外の資産の実質投資割合は、原則として投資信託財産総額の50%以下とします。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

### ● 分配方針

毎年4月11日および10月11日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。

#### 分配金の支払いイメージ



※上記はイメージであり、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

- 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。
- 分配金額は、委託会社が分配可能額の範囲内で、組入株式の配当水準等に基づき決定します。

※分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。

## 投資リスク

### ■ 基準価額の変動要因

投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益及び損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。

ファンドは、国内の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

### ● 主な変動要因

#### 株価変動リスク

株式の価格は、発行会社の業績や財務状況、株式市場の需給、政治・経済状況等の影響により変動します。

#### 信用リスク

有価証券等の発行体の破綻や財務状況の悪化、および有価証券等の発行体の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、投資した有価証券等の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となることがあります。

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

### ■ その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要性が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額に影響を受けることがあります。

## お申込みメモ

|                           |                                                                                                                 |
|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 購入単位                      | 販売会社が定める単位<br>※詳しくは販売会社にご確認下さい。                                                                                 |
| 購入価額                      | 購入申込受付日の基準価額                                                                                                    |
| 購入代金                      | 販売会社の定める期日までにお支払い下さい。<br>※詳しくは販売会社にご確認下さい。                                                                      |
| 換金単位                      | 販売会社が定める単位<br>※詳しくは販売会社にご確認下さい。                                                                                 |
| 換金価額                      | 換金申込受付日の基準価額                                                                                                    |
| 換金代金                      | 換金申込受付日から起算して、原則として4営業日目から販売会社を通じてお支払いします。                                                                      |
| 申込締切時間                    | 原則として、購入・換金の申込みに係る、販売会社所定の事務手続きが午後3時30分までに完了したものを当日の申込受付分とします。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、詳細は販売会社にご確認ください。      |
| 換金制限                      | ありません。                                                                                                          |
| 購入・換金<br>申込受付の<br>中止及び取消し | 取引所における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込の受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込の受付を取消すことがあります。                                 |
| 信託期間                      | 2029年10月11日まで(2019年9月27日設定)<br>ただし、投資者に有利である場合等は、信託期間を延長することがあります。                                              |
| 繰上償還                      | 受益権口数が10億口を下回ることとなった場合、やむを得ない事情が発生した場合等には繰上償還となることがあります。                                                        |
| 決算日                       | 毎年4月11日および10月11日(休業日の場合は翌営業日)                                                                                   |
| 収益分配                      | 年2回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。<br>「分配金再投資コース」の場合、収益分配金は、税金を差し引いた後、決算日の基準価額で再投資します。                                  |
| 信託金の限度額                   | 2,000億円                                                                                                         |
| 公告                        | 原則として、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。<br><a href="https://www.sbiokasan-am.co.jp">https://www.sbiokasan-am.co.jp</a> |
| 運用報告書                     | 毎決算時および償還時に交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて交付します。                                                                           |

優良好配当・日本株式ファンド 愛称 投資の原点  
追加型投信／国内／株式

ファンドの費用

| 投資者が直接的に負担する費用      |                                                                                                                                                                         |                    |                                            |                                        |             |
|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|--------------------------------------------|----------------------------------------|-------------|
| 購入時手数料              | 購入金額(購入価額×購入口数)に、販売会社が独自に定める購入時手数料率を乗じて得た額<br>購入時手数料率の上限は、3.3%(税抜3.0%)です。<br>購入時手数料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にご確認下さい。                                                      |                    |                                            | ファンドの商品説明および販売事務手続き等の対価として販売会社に支払われます。 |             |
| 信託財産留保額             | ありません。                                                                                                                                                                  |                    |                                            |                                        |             |
| 投資者が信託財産で間接的に負担する費用 |                                                                                                                                                                         |                    |                                            |                                        |             |
| 運用管理費用<br>(信託報酬)    | 純資産総額×年率1.364%(税抜1.24%)                                                                                                                                                 |                    |                                            |                                        |             |
|                     | 純資産総額                                                                                                                                                                   | 委託会社               | 販売会社                                       | 受託会社                                   |             |
|                     |                                                                                                                                                                         | 委託した資金の運用の対価です。    | 運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。 | 運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。             |             |
|                     |                                                                                                                                                                         | 100億円以下に係る部分       | 年率0.60%(税抜)                                | 年率0.60%(税抜)                            | 年率0.04%(税抜) |
|                     |                                                                                                                                                                         | 100億円超200億円以下に係る部分 | 年率0.50%(税抜)                                | 年率0.70%(税抜)                            | 年率0.04%(税抜) |
|                     | 200億円超に係る部分                                                                                                                                                             | 年率0.40%(税抜)        | 年率0.80%(税抜)                                | 年率0.04%(税抜)                            |             |
| その他費用・手数料           | 監査費用:純資産総額×年率0.011%(税抜0.01%)                                                                                                                                            |                    |                                            |                                        |             |
|                     | 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。<br>※運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。 |                    |                                            |                                        |             |

※運用管理費用(信託報酬)、監査費用は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときに投資信託財産から支払われます。その他費用・手数料(監査費用を除きます。)はその都度、投資信託財産から支払われます。

※ファンドに係る手数料等につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

委託会社および関係法人の概況

委託会社 SBI岡三アセットマネジメント株式会社 (ファンドの運用の指図を行います。)

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

受託会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 (ファンドの財産の保管及び管理を行います。)

優良好配当・日本株式ファンド 愛称 投資の原点  
追加型投信／国内／株式

## 販売会社について

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれる場合があります。

| 商号           | 登録番号            | 日本証券業協会 | 加入協会                    |                         |                            |
|--------------|-----------------|---------|-------------------------|-------------------------|----------------------------|
|              |                 |         | 一般社団法人<br>日本投資<br>顧問業協会 | 一般社団法人<br>金融先物<br>取引業協会 | 一般社団法人<br>第二種金融商品<br>取引業協会 |
| (金融商品取引業者)   |                 |         |                         |                         |                            |
| 岡三証券株式会社     | 関東財務局長(金商)第53号  | ○       | ○                       | ○                       | ○                          |
| 岡三にいがた証券株式会社 | 関東財務局長(金商)第169号 | ○       |                         |                         |                            |
| 松井証券株式会社     | 関東財務局長(金商)第164号 | ○       |                         | ○                       |                            |
| 野畑証券株式会社     | 東海財務局長(金商)第18号  | ○       |                         |                         | ○                          |

委託会社  
お問合わせ先電話番号  
03-3516-1300(営業日の9:00~17:00)ホームページ  
<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

## ご注意

- 本資料はSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。購入の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。投資信託説明書(交付目論見書)の交付場所につきましては「販売会社について」でご確認ください。
- 本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。
- 本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。
- 本資料は当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。